

第6号様式（第10条関係）

行動計画達成状況報告書

令和 8年 4月15日

千代田区教育委員会教育長 殿

事業所名 株式会社ライブラボ

代表者名 森嶋 雄大

所在地 東京都千代田区神田錦町 2-2-1

担当者氏名 孫 小牧

電話番号 050-1751-1655

メールアドレス shoboku.son@livelabo.co.jp

策定した行動計画について、令和 7 年度の達成状況を下記のとおり報告します。

達成目標及び対策の実施内容	目標の達成状況
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 子育てしやすい労働環境の整備に向けた制度調査および就業規則改定の実施 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） 就業規則の整備（配偶者出産休暇制度） 就業規則の整備（子の看護休暇制度）	子育て関連の諸制度の調査を担当する部署を立ち上げ、就業規則の整備を経て、予定された配偶者出産休暇制度および子の看護休暇制度を前年度に導入済みです。改定された就業規則・利用可能制度を会議中に全社員へ周知したが、対象者がいなかったため制度の利用ありませんでした。 また、入社予定の内定者にも周知しました。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 相談体制より早急に必要とされる労働環境の整備とその制度の周知 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） 制度の整備と社内周知	上記担当部署より社員から子育てまた働きやすさ改善の希望する方向性を引き続きヒアリングを実施しました。また、改定済み就業規則および各種制度の内容について改めてクォーターごとに社内説明、また新入社員にも社員に対して個別案内を行い、利用しやすい環境づくりに努めました。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 全社員の年次有給休暇の取得日数の向上 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） 計画的休暇取得の推奨	前年度より実施しているクォーターごとの取得推奨を令和7年度も継続するとともに、有給取得申請の連絡を基本的にチーム内限定したことで、より取得する心理的ハードルを下げようと試みました。ただし、消化実績が前年度の平均7.3日から6.8日になり、いかに安定的に増やすか今後の課題になります。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 相談しやすい窓口の形成と労働環境の継続的改善 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） 相談窓口の設置 制度整備（ベビーシッター派遣事業割引券等使用事業主等の承認）	相談窓口の継続運用により、従業員からの相談・意見を随時受け付け、必要に応じて制度案内や個別対応を行いました。ベビーシッター派遣事業割引券等使用事業主等に関して、また、利用者となる予定の内定者に周知しましたが、前年度に在籍中の利用者はいませんでしたので、より従業員の利用しやすい制度形成に課題があります。

※達成目標として定めた事項が3項目以上になり記入欄が不足する場合は、表をコピーしてお使いください。（割印は不要です。）

※目標の達成状況を客観的に確認できる書類を本報告書に添付してください。

